NEWS RELEASE



2025年9月30日

各 位

ENEOS Xplora 株式会社

新潟県胎内市における森林保全ボランティア「ENEOS Xplora 中条の森づくり活動」を実施しました

当社は、社会貢献活動の一環として、2011 年から中条事業所(所在地:新潟県胎内市)近隣の中村浜・村松浜両地区において「JX中条の森づくり活動」に取り組んでまいりました。本年から社名変更を機に「ENEOS Xplora 中条の森づくり活動」と名前を変え、9月27日(土)に森林保全ボランティア活動を実施しましたので、お知らせいたします。

本年の活動には、当社社長をはじめとした ENEOS グループ役員・社員とその家族が参加するとともに、村松浜地区の住民の皆様にもご参加いただき、松くい虫被害に耐性を持つクロマツの苗木など 1,344 本の植栽作業を行いました。

当社は、ENEOS グループの主要な事業会社として、ENEOS グループ行動基準「環境保全」、「市民社会の発展への貢献」に則した取り組みを今後も推進してまいります。

以上

1. 今回の活動の概要

(1) 活動日 2025年9月27日(土)

(2) 活動場所 新潟県胎内市村松浜地区「ENEOS Xplora 中条の森IV」

(3) 参加者 村松浜地区の住民の皆様、新潟県、胎内市、

当社および ENEOS グループ各社の役員・社員ならびに家族 約 100 名

(4) 活動内容 「ENEOS Xplora 中条の森IV」におけるクロマツの苗木 1,344 本の植栽作業



NEWS RELEASE



2. 「ENEOS Xplora 中条の森づくり活動」の概要

中条事業所が所在する地域は、冬の日本海から吹きつける風雪が厳しいため、海岸沿いには塩に強いクロマツを、砂丘地帯にはアカマツを植えて、風や塩、そして飛砂から住民の暮らしを守ってきました。しかしながら、1990 年代に入り、同事業所周辺のアカマツ林で松くい虫の被害等による荒廃が顕著に見られるようになりました。このため、同事業所では、1998 年から構内および周辺の松林に対して、松の幼木の植栽など、その再生に取り組み、2004年からは、社員やその家族が参加する森林保全ボランティア活動も実施して成果を上げてきました。

一方、2007 年頃からは、海岸のクロマツ林の松くい虫被害が深刻化し、クロマツ林がほぼ全滅してしまったことを受け、2011 年からは当社のボランティア活動を発展させる形で、胎内市・中村浜地区・当社との間で締結した「JX中条の森づくり活動協定書」にもとづき、「JX中条の森」を開設し、地元の方々と連携しながら、これまでに約1万6000本のクロマツなどの苗木を中村浜地区、村松浜地区の海岸に植栽してまいりました。本活動は、現在4期目となり、今期は2025年から2030年までの6年間で、1.3haに約8000本の植栽を行う計画です。

なお、この活動は、新潟県が推進する「にいがた森づくりサポート事業」にもとづいて、新潟県のサポートを受けております。 本活動は、治山事業の推進に寄与したとして、2018年に新潟地区治山林道協会から、続く2019年に新潟県治山林道協会からそれぞれ表彰され、さらに同年、第3回インフラメンテナンス大賞優秀賞(農林水産省ーメンテナンスを支える活動部門)を受賞しております。

【参考】中条事業所の概要

所 在 地:新潟県胎内市村松浜 1873

事業内容:天然ガス・原油・ヨウ素の生産および新規事業の研究開発

従業員数(出向者含):93名(2025年9月1日現在)



参加者らによる集合写真(中央は当社忍田社長)

